



運用報告書（全体版）第13期（2019年1月1日～2019年12月31日）

**バンガード®・ボンド・インデックス・ファンズ –
バンガード・米国短期債券インデックス・ファンド
Vanguard Bond Index Funds -
Vanguard Short-Term Bond Index Fund**

米ドル建／オープンエンド契約型外国投資信託
米国デラウェア籍法定トラスト ETF クラス受益証券

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、バンガード・ボンド・インデックス・ファンズ – バンガード・米国短期債券インデックス・ファンド（以下「ファンド」といいます。）は、このたび、第13期の決算を行いました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

<ファンドの仕組み>

ファンド形態	米ドル建／オープンエンド契約型外国投資信託 米国デラウェア籍法定トラスト
信託期間	無期限
運用方針	ファンドは、短期のドル加重平均満期を有する市場加重型債券インデックスのパフォーマンスへの一致を目指して運用を行います。
主要投資対象	下記「運用方法」をご参照ください。
運用方法	ファンドは、ブルームバーグ・バークレイズ米国政府／クレジット浮動調整（1-5年）インデックス（Bloomberg Barclays U.S. 1-5 Year Government/Credit Float Adjusted Index）のパフォーマンスへの一致を企図したインデックス投資手法を用います。本インデックスは、いずれも1年から5年の満期を有し、広く一般に募集された米国債、投資適格社債および投資適格の国際的な米ドル建て債券の中型および大型のあらゆる銘柄を含みます。ファンドは、主なリスク要因およびその他の特徴という観点から、全体として完全なインデックスに近似する範囲の証券を保有するという、インデックスのサンプリングにより投資を行います。ファンドの全ての投資対象は、サンプリング過程を通じて選択され、ファンドの資産の少なくとも80%がインデックスに含まれる債券に投資されます。ファンドは、インデックスのものと一致するドル加重平均満期を維持します。2019年12月31日現在、インデックスのドル加重平均満期は2.8年でした。
投資制限	ファンドは、以下の基本的投資方針に従わなくてはなりません。基本的投資方針はファンドの受益証券の過半数にあたる受益者の承諾がなければ、いかなる方法によっても変更することはできません。かかる目的上、「過半数」の受益証券とは、①ファンドの純資産の50%以上に相当する受益証券を有する受益者または

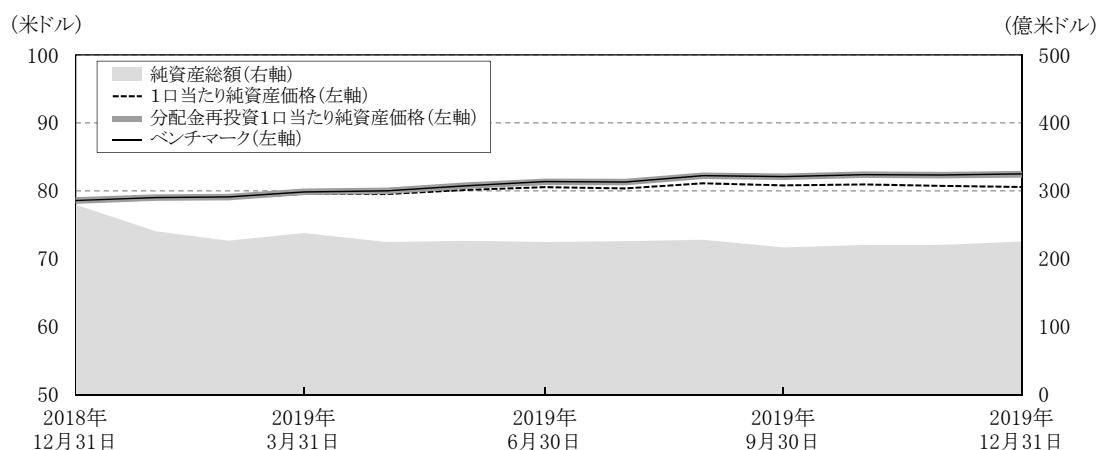
	<p>委任状を有する代理人が出席した上でのファンドの純資産の 67%以上の賛成投票を表象する受益証券、または②ファンドの純資産の 50%以上を表象する受益証券のいずれか少ない方をいいます。</p> <p>(i) 借入れ ファンドは、米国 1940 年投資会社法その他の適用法令、これらに基づく規則、またはファンドの監督権限を有する米国証券取引委員会 (SEC) もしくは他の規制当局により許可されている場合に限り、借入れを行うことができます。</p> <p>(ii) コモディティ ファンドは、米国 1940 年投資会社法その他の適用法令、これらに基づく規則、またはファンドの監督権限を有する SEC もしくは他の規制当局により許可されている場合に限り、コモディティへの投資を行うことができます。</p> <p>(iii) 分散 ファンドの総資産の 75%について、ファンドは、①いずれか単一発行体の発行済議決権付証券の 10%以上を購入すること、②結果的にファンドの総資産の 5%以上が当該発行体の証券に投資されることとなるような場合に、当該発行体の証券を購入することはできません。本制限は、米国政府またはその機関もしくは下部組織の債務には適用されません。</p> <p>(iv) 同一業種への集中投資 ファンドは、目標とするインデックスの構成に近似させるために必要な場合を除いて、主要な事業活動が同一業種または同一業界の発行者の証券に投資を集中させてはなりません。</p> <p>(v) 投資目的 ファンドの投資目的を、受益者の決議を得ずに大幅に変更することはできません。</p> <p>(vi) 貸付け ファンドは、米国 1940 年投資会社法その他の適用法令、これらに基づく規則、またはファンドの監督権限を有する SEC もしくは他の規制当局により許可されている場合に限り、他の者への貸付けを行うことができます。</p> <p>(vii) 不動産 ファンドは、証券その他の金融商品を保有する結果として取得される場合を除き、不動産に直接投資することはできません。この制限は、ファンドが(1) 不動産への投資、取引もしくは別の方法で不動産取引に携わる会社が発行する、または(2) 不動産もしくは不動産の持分により裏付けられもしくは担保される、証券その他の金融商品に投資することを妨げません。</p> <p>(viii) 優先証券 ファンドは、米国 1940 年投資会社法その他の適用法令、これらに基づく規則、またはファンドの監督権限を有する SEC もしくは他の規制当局により許可されている場合を除き、優先証券を発行することはできません。</p> <p>(ix) 引受け ポートフォリオ証券の売買に関連し、ファンドが米国 1933 年証券法上の意味における引受会社とみなされる場合を除き、ファンドは他の発行者の証券の引受会社としての業務を行うことはできません。</p>
<p>分配方針</p>	<p>ファンドは、受益者に対して、純インカム所得（利息から費用を控除した額）および保有する資産の売却によって実現した短期または長期の純キャピタル・ゲインの実質的全額を分配します。ETF 受益証券の保有者に関しては、インカム分配が通常毎月宣言され支払われます。キャピタル・ゲインの分配は通常毎年 12 月に行われます。さらに、ファンドは、随時、追加的な分配を年度の一定時点で行うことがあります。</p>

I. 計算期間中における運用の経過および運用状況の推移

1. 運用の経過

(1) 運用の経過

① 1口当たり純資産価格の推移等



- (注1) 分配金再投資1口当たり純資産価格は、税引前の分配金を分配時にファンドへ再投資したとみなして算出したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。以下同じです。
- (注2) 分配金再投資1口当たり純資産価格は、第12期末の1口当たり純資産価格を起点として計算しています。
- (注3) 分配金再投資1口当たり純資産価格は、各投資者の購入状況などにより課税条件が異なるため、分配金に対する税金を考慮しておりません。そのため、最終的な税引後の結果を示すものではありません。
- (注4) ファンドのベンチマークは、ブルームバーグ・バークレイズ米国政府／クレジット浮動調整（1-5年）インデックスです。
- (注5) ベンチマークは、第12期末の1口当たり純資産価格を起点として計算しています。

バンガード・米国短期債券インデックス・ファンドのETFクラス受益証券(ティッカー:BSV)は、「バンガード・米国短期債券ETF」と称することがあります。
また、本書においては、当ファンドの名称を英文アニュアルレポートに記載の英語名称で表記する場合や、ETFクラス受益証券を「ETF受益証券」と表記する場合があります。

2018年12月31日から2019年12月31日までのファンドのパフォーマンス

	期初の価格	期末の価格	1口当たり分配金	
			インカム分配	キャピタルゲイン
ファンド	78.56 米ドル	80.55 米ドル	1.843 米ドル	0.000 米ドル

2019年12月31日に終了する期間までの年間平均トータルリターン

	1年	5年	10年	投資額 10,000 米ドル に対する最終価格
ファンド 純資産価格	4.92%	1.95%	2.03%	12,222 米ドル
ファンド 市場価格	4.94	1.94	2.01	12,201
ベンチマーク	5.01	2.03	2.13	12,343
ブルームバーグ・バークレイズ米国総合浮動調整インデックス	8.87	3.07	3.78	14,486

(注1) トータルリターンは、表示通貨（米ドル）建ての純資産価格に基づき計算されております。

(注2) ETF 受益証券について、市場価格は、ニューヨーク証券取引所の通常取引終了時（通常、米国東部標準時間時午後 4 時）の呼値スプレッドの中間値によって決定されます。ファンド総資産の市場価格から負債を控除し、発行済ファンド受益証券口数で除すことにより計算される純資産価格もまた、ニューヨーク証券取引所の通常取引終了時に決定されます。

② 分配金について

当期（2019年1月1日～2019年12月31日）の1口当たり分配金（税引前）はそれぞれ下表のとおりです。なお、下表の「分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額」は、当該分配落日における1口当たり分配金額と比較する目的で、便宜上算出しているものです。

（金額：米ドル）

分配落日	1口当たり純資産価格	1口当たり分配金額 (対1口当たり純資産 価格比率 ^(注1))	分配金を含む1口当 たり純資産価格の変 動額 ^(注2)
2019年2月1日	78.71	0.16356 0.21%	-0.12
2019年3月1日	78.69	0.14091 0.18%	0.12
2019年4月1日	79.25	0.15374 0.19%	0.71
2019年5月1日	79.31	0.15662 0.20%	0.22
2019年6月3日	80.17	0.15800 0.20%	1.02
2019年7月1日	80.35	0.15336 0.19%	0.33
2019年8月1日	80.50	0.15608 0.19%	0.31
2019年9月3日	81.04	0.15575 0.19%	0.70
2019年10月1日	80.78	0.15534 0.19%	-0.10
2019年11月1日	80.73	0.15263 0.19%	0.10
2019年12月2日	80.55	0.14724 0.18%	-0.03
2019年12月23日	80.37	0.15010 0.19%	-0.03

(注1) 「対1口当たり純資産価格比率」とは、以下の計算式により算出される値であり、ファンドの収益率とは異なる点にご留意ください。

対1口当たり純資産価格比率(%) = $100 \times a / b$

a = 当該分配落日における1口当たり分配金額

b = 当該分配落日における1口当たり純資産価格 + 当該分配落日における1口当たり分配金額

以下同じです。

(注2) 「分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額」とは、以下の計算式により算出されます。

分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額＝b-c

b=当該分配落日における1口当たり純資産価格+当該分配落日における1口当たり分配金額

c=当該分配落日の直前の分配落日における1口当たり純資産価格
以下同じです。

(注3) 2019年2月1日の直前の分配落日(2018年12月24日)における1口当たり純資産価格は、78.35米ドルでした。

③ 1口当たり純資産価格の主な変動要因、投資環境およびポートフォリオについて

ファンドのパフォーマンス

- 2019年12月31日に終了した12か月間において、本記述の対象である3ファンドのリターンは、Vanguard Short-Term Bond Index Fundのインベスター受益証券の4.77%からVanguard Short-Term Bond Index FundのETF受益証券の19.09%に及びました。3ファンドのパフォーマンス（費用および報酬込み）は、それぞれのベンチマークに概ね沿ったものでした。
- 当期においては、世界経済の成長率鈍化に対する懸念、貿易摩擦の激化、地政学的緊張の台頭およびイギリスのEU離脱を巡る不透明感が主な動きとなりました。見通しの悪化を受けて、FRBは、2019年に3回の利下げを実施し、他の地域の中央銀行も金融緩和策を実施しました。企業決算は、概ね、予想を上回る底堅さを見せ、デフォルト率は低位を維持したため、米国国債と社債の平均イールド・スプレッドは、大幅にタイト化しました。
- 米国国債のリターンは6.86%となり、モーゲージ・バック証券のリターンはそれを若干下回りましたが、社債のリターンはこれを上回り、14.54%でした。
- 格付別にみると、低格付の投資適格債は高格付債を上回りました。満期別では、長期債券が大幅にアウトパフォームしました。

*上記の記述は、Vanguard Short-Term Bond Index Fund、Vanguard Intermediate-Term Bond Index FundおよびVanguard Long-Term Bond Index FundのETFクラス受益証券を含む全てのクラス受益証券についてのものです。

(2)今後の運用方針

ファンドは、短期のドル加重平均満期を有する市場加重型債券インデックスのパフォーマンスへの一致を目指します。今後も投資方針に従い、引き続き運用を行います。

(3)費用の明細

項目	項目の概要		注
管理費用	純資産価額の年率 0.04%	管理的性格の業務および事業運営にかかる業務の対価	費用の料率は、2020年4月28日付英文目論見書に記載された現会計年度の見込み費用です。 2019年12月31日に終了した会計年度において、費用料率は合計 0.05%でした。
12b-1 販売費用	なし	該当なし	
その他の費用	0.01%	ファンドが負担したその他の費用金額	
ファンドの年次運営費用合計	0.05%		

II. 運用実績

① 純資産の推移

	純資産総額		1口当たり純資産価格	
	百万米ドル	日本円(百万円)	米ドル	日本円
第4会計年度末 (2010年12月末日)	5,640	617,918	80.35	8,803
第5会計年度末 (2011年12月末日)	7,482	819,728	80.80	8,852
第6会計年度末 (2012年12月末日)	9,292	1,018,032	80.94	8,868
第7会計年度末 (2013年12月末日)	13,926	1,525,733	79.89	8,753
第8会計年度末 (2014年12月末日)	15,655	1,715,162	79.87	8,751
第9会計年度末 (2015年12月末日)	17,402	1,906,563	79.49	8,709
第10会計年度末 (2016年12月末日)	19,576	2,144,747	79.44	8,703
第11会計年度末 (2017年12月末日)	23,902	2,618,703	79.09	8,665
第12会計年度末 (2018年12月末日)	27,946	3,061,764	78.56	8,607
第13会計年度末 (2019年12月末日)	22,522	2,467,510	80.55	8,825

(注1) 米ドルの円貨換算は、2019年12月30日現在の株式会社三菱UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値(1米ドル=109.56円)によります。

(注2) ファンドの設定日は、2007年4月3日です。

(注3) 本書の中で金額および比率を表示する場合、四捨五入しているため合計の数字が一致しない場合があります。円貨への換算は、本書の中でそれに対応する数字につき所定の換算率で単純計算のうえ、必要な場合四捨五入してあります。従って、本書中の同一情報につき異なった円貨表示がなされている場合もあります。

② 分配の推移

	1口当たり分配金	
	米ドル	日本円
第4会計年度	2.155	236
第5会計年度	1.973	216
第6会計年度	1.483	162
第7会計年度	1.187	130
第8会計年度	1.073	118
第9会計年度	1.116	122
第10会計年度	1.185	130
第11会計年度	1.302	143
第12会計年度	1.565	171
第13会計年度	1.843	202

③ 投資資産(2019年12月末日現在)

下記「IV.ファンドの経理状況」の純資産計算書を参照ください。

III. 純資産計算書

(2019年12月末日)

	千米ドル	日本円(千円)
総資産額 (Vanguard Short-Term Bond Index Fund 全体)	51,180,666	5,607,353,767
総負債額 (Vanguard Short-Term Bond Index Fund 全体)	1,036,226	113,528,921
純資産価額(ファンド)	22,521,703	2,467,477,781
発行済み受益証券総数(ファンド)	279,612,541	口
1口当たり純資産価格(ファンド)	\$80.55	¥8,825

IV. ファンドの経理状況

独立登録会計事務所の監査報告書

Vanguard Bond Index Funds の受託者の理事会、ならびに Vanguard Short-Term Bond Index Fund、Vanguard Intermediate-Term Bond Index Fund および Vanguard Long-Term Bond Index Fund の受益者各位

財務諸表に係る意見

私どもは、添付の 2019 年 12 月 31 日現在の Vanguard Short-Term Bond Index Fund、Vanguard Intermediate-Term Bond Index Fund および Vanguard Long-Term Bond Index Fund (これらの 3 ファンドは Vanguard Bond Index Funds を構成し、以下総称して「当ファンド」という。)の純資産計算書—投資サマリー、2019 年 12 月 31 日に終了した年度の損益計算書、2019 年 12 月 31 日に終了した期間の 2 年間それぞれについての純資産変動計算書 (関連注記を含め)、これらに記載されているそれぞれの期間についての財務ハイライト (以下総称して「財務諸表」という。)を監査した。私どもの意見では、添付の財務諸表は、米国で一般に公正妥当と認められる会計原則に準拠して、2019 年 12 月 31 日現在の当ファンドの各ファンドの財政状態、ならびに同日に終了した年度の各ファンドの運用成績、2019 年 12 月 31 日に終了した期間の 2 年間それぞれについての各ファンドの純資産の変動、これらに記載されているそれぞれの期間についての各ファンドの財務ハイライトをすべての重要な点において、適正に表示している。

監査意見の基礎

財務諸表は当ファンドの経営陣が責任を負うものである。私どもの責任は、私どもの監査に基づいて当ファンドの財務諸表について意見を表明することである。私どもは公開企業会計監視委員会 (米国) (PCAOB) に登録された監査法人であり、米国連邦証券法および関連規則、ならびに米証券取引委員会および PCAOB の規則に準拠して、当ファンドに関して独立であることを義務付けられている。

私どもは、PCAOB の基準に準拠して、これらの財務諸表の監査を実施した。これらの基準は、財務諸表に不正または誤謬による重大な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、私どもが監査を計画し実施することを求めている。

私どもの監査には、不正または誤謬による財務諸表の重大な虚偽表示リスクを評価するための手続きを実施し、かかるリスクに対処する手続きを実施することが含まれる。かかる手続きには、財務諸表の金額および開示に関する証拠の試査による検証が含まれる。私どもの監査にはまた、経営陣が採用した会計原則および経営陣が行った重要な見積りの検討、ならびに財務諸表全体の表示に関する評価も含まれる。私どもの手続きには、カストディアン、名義書換事務代行会社およびブローカーに対する書面による 2019 年 12 月 31 日現在における有価証券の確認も含まれる。ブローカーからの返答が得られない場合は、私どもは別の監査手続きを実施した。私どもの監査が、私どもの意見表明に関する合理的な基礎を与えるものであると確信している。

プライスウォーターハウスクーパース LLP
ペンシルバニア州フィラデルフィア
2020 年 2 月 13 日

私どもは、1975 年以降、The Vanguard Group of Funds の 1 社以上の投資会社の監査人を務めている。

財務諸表

純資産計算書—投資サマリー

2019年12月31日現在

この計算書は、ファンドの保有銘柄を資産種類ごとに要約したものである。ファンドの保有上位各 50 銘柄およびいかなる発行体に対しても総額でファンド純資産の 1%以上を占める投資に関しては詳細を報告している。それより小さな保有割合の総額は、各分類内で一つの金額として報告されている。当ファンドは、各会計年度中 4 回にわたり、証券取引委員会(「SEC」)に保有銘柄の完全な明細表を提出している。第 2 四半期と第 4 四半期については、ファンドの保有銘柄の完全なリストを www.vanguard.com およびフォーム N-CSR から入手することができる。また、800-662-7447 に電話すると無料で郵送してもらうことができる(訳注:日本の受益者については、適用されない。)。各会計年度の第 1 四半期と第 3 四半期については、ファンドの保有銘柄の完全なリストをフォーム N-PORT の報告書の添付書類として入手することができる。ファンドのフォーム N-CSR およびフォーム N-PORT の報告書は、SEC のウェブサイト(www.sec.gov)で入手することができる。

	クーポン	満期日	額面 (千米ドル)	市場価格* (千米ドル)	純資産に 占める割合
米国政府および政府機関債					
米国債					
United States Treasury Note/Bond	1.250%	3/31/21	1,253,591	1,247,712	2.5%
United States Treasury Note/Bond	1.250%	10/31/21	864,836	859,431	1.7%
United States Treasury Note/Bond	1.125%	8/31/21	618,413	613,484	1.2%
United States Treasury Note/Bond	2.625%	2/28/23	551,203	567,998	1.1%
United States Treasury Note/Bond	2.125%	3/31/24	536,754	546,480	1.1%
United States Treasury Note/Bond	1.125%	9/30/21	548,868	544,323	1.1%
United States Treasury Note/Bond	1.500%	10/31/21	543,029	542,182	1.1%
United States Treasury Note/Bond	1.875%	1/31/22	530,340	533,321	1.1%
United States Treasury Note/Bond	1.375%	5/31/21	514,165	512,479	1.0%
United States Treasury Note/Bond	2.000%	5/31/24	478,278	484,553	1.0%
United States Treasury Note/Bond	2.750%	11/15/23	465,537	484,233	1.0%
United States Treasury Note/Bond	1.375%	10/15/22	486,110	482,921	1.0%
United States Treasury Note/Bond	1.625%	8/31/22	475,501	475,648	0.9%
United States Treasury Note/Bond	2.375%	8/15/24	460,333	474,069	0.9%
United States Treasury Note/Bond	2.375%	1/31/23	454,278	464,499	0.9%
United States Treasury Note/Bond	2.250%	11/15/24	447,300	458,693	0.9%
United States Treasury Note/Bond	2.000%	1/15/21	454,286	455,917	0.9%
United States Treasury Note/Bond	2.500%	5/15/24	430,309	444,965	0.9%
United States Treasury Note/Bond	2.875%	9/30/23	421,764	440,284	0.9%
United States Treasury Note/Bond	2.125%	12/31/22	431,477	437,815	0.9%
United States Treasury Note/Bond	2.000%	11/30/22	422,160	426,643	0.9%
United States Treasury Note/Bond	2.500%	8/15/23	389,900	401,414	0.8%
United States Treasury Note/Bond	1.875%	3/31/22	394,170	396,570	0.8%
United States Treasury Note/Bond	1.750%	5/15/23	382,650	383,905	0.8%
United States Treasury Note/Bond	2.250%	10/31/24	373,255	382,818	0.8%
United States Treasury Note/Bond	1.750%	4/30/22	379,134	380,438	0.8%
United States Treasury Note/Bond	1.125%	6/30/21	377,817	375,161	0.7%
United States Treasury Note/Bond	1.500%	2/28/23	366,606	365,118	0.7%
United States Treasury Note/Bond	2.125%	9/30/24	356,595	363,506	0.7%
United States Treasury Note/Bond	2.625%	6/30/23	341,252	352,609	0.7%

	クーポン	満期日	額面 (千米ドル)	市場価格・ (千米ドル)	純資産に 占める割合
United States Treasury Note/Bond	1.125%	2/28/21	354,402	352,297	0.7%
United States Treasury Note/Bond	2.375%	2/29/24	333,228	342,495	0.7%
United States Treasury Note/Bond	2.500%	1/31/24	319,655	330,043	0.7%
United States Treasury Note/Bond	2.250%	4/30/24	318,585	326,053	0.7%
United States Treasury Note/Bond	1.750%	12/31/24	319,570	320,420	0.6%
United States Treasury Note/Bond	1.750%	5/31/22	314,855	315,985	0.6%
United States Treasury Note/Bond	2.750%	2/15/24	299,077	311,787	0.6%
United States Treasury Note/Bond	1.625%	11/15/22	310,263	310,359	0.6%
United States Treasury Note/Bond	2.125%	2/29/24	303,995	309,409	0.6%
United States Treasury Note/Bond	1.750%	11/30/21	306,779	307,641	0.6%
United States Treasury Note/Bond	2.500%	3/31/23	281,875	289,539	0.6%
United States Treasury Note/Bond	2.875%	11/15/21	265,152	271,367	0.5%
United States Treasury Note/Bond	2.625%	5/15/21	266,914	270,541	0.5%
United States Treasury Note/Bond	2.125%	5/15/22	260,496	263,630	0.5%
United States Treasury Note/Bond	1.500%	10/31/24	257,844	255,588	0.5%
United States Treasury Note/Bond	1.750%	3/31/22	254,242	255,117	0.5%
United States Treasury Note/Bond	2.750%	8/31/23	244,140	253,561	0.5%
United States Treasury Note/Bond	2.500%	1/15/22	248,720	253,112	0.5%
United States Treasury Note/Bond	1.750%	7/31/21	244,955	245,491	0.5%
United States Treasury Note/Bond	1.625%	12/31/21	239,360	239,621	0.5%
	1.125%-	5/15/20-			
United States Treasury Note/Bond	8.750%	1/31/25	12,021,891	12,124,829	24.2%
				32,848,074	65.5%
政府機関債†				1,024,316	2.0%
米国政府および政府機関債合計(取得原価 33,536,781 米ドル)				33,872,390	67.5%
社債					
金融					
1	銀行 †			4,298,702	8.6%
	証券会社 †			126,745	0.2%
	金融会社 †			160,731	0.3%
	保険会社 †			394,754	0.8%
	その他金融 †			4,513	0.0%
	不動産投資信託 †			294,188	0.6%
				5,279,633	10.5%
工業					
	基幹産業 †			275,721	0.6%
1	資本財 †			667,835	1.3%
1	通信 †			682,551	1.4%
	消費財-循環型 †			1,081,689	2.2%
1	消費財-非循環型 †			1,713,762	3.4%
1	エネルギー †			959,561	1.9%
	その他工業 †			8,200	0.0%
1	テクノロジー †			1,162,784	2.3%
	運輸 †			195,995	0.4%
				6,748,098	13.5%

	クーポン	満期日	額面 (千米ドル)	市場価格・ (千米ドル)	純資産に 占める割合
公益事業					
電力 †				511,330	1.0%
天然ガス †				31,047	0.1%
その他公益事業 †				3,722	0.0%
				546,099	1.1%
社債合計(取得原価 12,327,319 米ドル)				12,573,830	25.1%
ソブリン債合計(取得原価 3,264,526 米ドル) †				3,312,441	6.6%
課税対象地方債(取得原価 44,429 米ドル) †				44,938	0.1%

	クーポン	口数		
短期現物投資				
マネー・マーケット・ファンド				
² Vanguard Market Liquidity Fund				
(取得原価 646,228 米ドル)	1.816%	6,461,660	646,230	1.3%
投資総額(取得原価 49,819,283 米ドル)			50,449,829	100.6%

	金額 (千米ドル)	
その他資産および負債		
その他資産		
バンガードへの投資	2,238	
投資有価証券売却未収金	395,224	
未収収益	284,864	
受益証券発行未収金	48,101	
その他資産	410	
その他資産合計	730,837	1.4%
負債		
投資有価証券購入未払金	(964,513)	
受益証券償還未払金	(56,829)	
未払分配金	(5,117)	
バンガードへの未払金	(9,690)	
その他負債	(77)	
負債合計	(1,036,226)	(2.0%)
純資産	50,144,440	100.0%

2019年12月31日現在の純資産構成は以下の通りである。

	金額	
	(千米ドル)	(百万円)
払込資本金	49,758,872	5,451,582
分配可能利益(損失)総額	385,568	42,243
純資産	50,144,440	5,493,825
インベスター受益証券－純資産		
発行済み受益証券 8,395,304 口(額面 0.001 米ドル、無制限授權)	88,756	9,724
1 口当たり純資産価格－インベスター受益証券	\$10.57	¥1,158
ETF 受益証券－純資産		
発行済み受益証券 279,612,541 口(額面 0.001 米ドル、無制限授權)	22,521,703	2,467,478
1 口当たり純資産価格－ETF 受益証券	\$80.55	¥8,825
アドミラル受益証券－純資産		
発行済み受益証券 1,454,635,822 口(額面 0.001 米ドル、無制限授權)	15,378,690	1,684,889
1 口当たり純資産価格－アドミラル受益証券	\$10.57	¥1,158
インスティテューショナル受益証券－純資産		
発行済み受益証券 522,501,335 口(額面 0.001 米ドル、無制限授權)	5,523,997	605,209
1 口当たり純資産価格－インスティテューショナル受益証券	\$10.57	¥1,158
インスティテューショナル・プラス受益証券－純資産		
発行済み受益証券 627,239,460 口(額面 0.001 米ドル、無制限授權)	6,631,294	726,525
1 口当たり純資産価格－インスティテューショナル・プラス受益証券	\$10.57	¥1,158

• 財務諸表の注記 A を参照。

† 保有上位 50 銘柄に含まれず、またいかなる発行体に対しても全体で純資産の 1%以下である有価証券の総額を区分ごとに表示したものである。

- 1 当ファンドの有価証券の一部は、1933年証券法のルール 144A に基づき登録を免除されている。これらの証券は登録することなく適格機関投資家に販売することができる。2019年12月31日現在、これらの証券の価値合計は 357,364,000 米ドルであり、純資産の 0.7%を占める。
- 2 バンガード・ファンドならびにバンガードが管理する一部の信託および口座にのみ利用可能な関連会社のマネー・マーケット・ファンド。提示されているレートは 7 日間の利回りである。

添付の注記は財務諸表の不可欠な一部である。

損益計算書

	2019年12月31日に終了した年度	
	(千米ドル)	(百万円)
投資収益		
収益		
利息 ¹	1,142,305	125,151
収益総額	1,142,305	125,151
費用		
バンガード・グループ注記 B		
投資顧問サービス	1,658	182
マネジメントおよび管理—インベスター受益証券	842	92
マネジメントおよび管理—ETF 受益証券	8,498	931
マネジメントおよび管理—アドミラル受益証券	8,605	943
マネジメントおよび管理—インスティテューショナル受益証券	2,256	247
マネジメントおよび管理—インスティテューショナル・プラス 受益証券	1,954	214
マーケティングおよび販売—インベスター受益証券	61	7
マーケティングおよび販売—ETF 受益証券	1,285	141
マーケティングおよび販売—アドミラル受益証券	928	102
マーケティングおよび販売—インスティテューショナル受益証券	218	24
マーケティングおよび販売—インスティテューショナル・プラス 受益証券	96	11
カストディー報酬	111	12
監査報酬	46	5
受益者報告—インベスター受益証券	16	2
受益者報告—ETF 受益証券	928	102
受益者報告—アドミラル受益証券	149	16
受益者報告—インスティテューショナル受益証券	16	2
受益者報告—インスティテューショナル・プラス受益証券	23	3
受託者報酬および費用	24	3
費用総額	27,714	3,036
間接的に支払われた費用	(110)	(12)
費用純額	27,604	3,024
純投資収益	1,114,701	122,127
投資有価証券売却にかかる純実現利益(損失) ^{1,2}	9,784	1,072
投資有価証券の未実現評価益(評価損)の変動 ¹	1,214,482	133,059
運用による純資産の純増加(減少)額	2,338,967	256,257

- 1 当ファンドの関連会社からの利息収益、純実現利益(損失)および未実現評価益(評価損)の変動は、それぞれ 4,738,000 米ドル、10,000 米ドルおよび(15,000)米ドルであった。購入および売却は、短期現物投資目的である。
- 2 現物償還による純利益(損失) 18,137,000 米ドルを含む。この利益(損失)は当ファンドの課税対象ではない。

添付の注記は財務諸表の不可欠な一部である。

純資産変動計算書

	2019年12月31日に 終了した年度		2018年12月31日に 終了した年度	
	(千米ドル)	(百万円)	(千米ドル)	(百万円)
純資産の増加(減少)				
運用				
純投資収益	1,114,701	122,127	1,025,149	112,315
純実現利益(損失)	9,784	1,072	(235,989)	(25,855)
未実現評価益(評価損)の変動	1,214,482	133,059	(96,672)	(10,591)
運用による純資産の純増加(減少)額	2,338,967	256,257	692,488	75,869
分配				
純投資収益				
インベスター受益証券	(13,802)	(1,512)	(26,019)	(2,851)
ETF 受益証券	(520,079)	(56,980)	(505,667)	(55,401)
アドミラル受益証券	(328,656)	(36,008)	(283,644)	(31,076)
インスティテューショナル受益証券	(121,962)	(13,362)	(104,309)	(11,428)
インスティテューショナル・プラス受益証券	(130,015)	(14,244)	(105,697)	(11,580)
実現キャピタルゲイン				
インベスター受益証券	—	—	—	—
ETF 受益証券	—	—	—	—
アドミラル受益証券	—	—	—	—
インスティテューショナル受益証券	—	—	—	—
インスティテューショナル・プラス受益証券	—	—	—	—
分配総額	(1,114,514)	(122,106)	(1,025,336)	(112,336)
資本持分取引				
インベスター受益証券	(1,075,752)	(117,859)	(389,194)	(42,640)
ETF 受益証券	(5,999,216)	(657,274)	4,187,635	458,797
アドミラル受益証券	1,208,370	132,389	(2,112,896)	(231,489)
インスティテューショナル受益証券	461,876	50,603	(67,782)	(7,426)
インスティテューショナル・プラス受益証券	1,089,410	119,356	357,555	39,174
資本持分取引による純増加(減少)額	(4,315,312)	(472,786)	1,975,318	216,416
増加(減少)総額	(3,090,859)	(338,635)	1,642,470	179,949
純資産				
期首	53,235,299	5,832,459	51,592,829	5,652,510
期末	50,144,440	5,493,825	53,235,299	5,832,459

添付の注記は財務諸表の不可欠な一部である。

財務諸表注記

Vanguard Short-Term Bond Index Fundは、1940年投資会社法に基づきオープン・エンド型投資会社すなわちミューチュアル・ファンドとして登録されている。当ファンドのある一定の投資証券は、社債である。したがって、企業の債務返済能力はそれぞれの業界における景気動向に影響を受ける可能性がある。当ファンドは、インベスター受益証券、ETF 受益証券、アドミラル受益証券、インスティテューショナル受益証券、インスティテューショナル・プラス受益証券の5種類のクラスを提供している。受益証券の各クラスの適格基準および最低購入条件は異なり、様々な種類の投資者向けに設計されている。ETF 受益証券は、Nasdaq に上場されており、ブローカーを通して売買が可能である。

- A. 以下の重要な会計方針は、米国の投資会社に適用される一般に公正妥当と認められる会計原則に準拠している。当ファンドは財務諸表作成の際にこれら会計方針を継続的に適用している。
1. 有価証券の評価: 有価証券は、評価日におけるニューヨーク証券取引所の終値(通常東部時間の午後4時)で評価される。債券および短期現物投資は、直近の買値、または(有価証券の価格、利回り、満期および格付等の要素を考慮した)マトリクス・システムの評価に基づき評価される。どちらの評価方法も、独立した価格提供業者により提供されている。モーゲージバック証券およびアセットバック証券を含む仕組債は、直近の買値または発行体、トランシェ、名目スプレッドまたはオプション調整後スプレッド、加重平均クーポン、加重平均満期日、信用補完および担保等の要素を考慮したマトリクス・システムに基づく評価を用いて評価される。Vanguard Market Liquidity Fund に対する投資はファンドの純資産価格で評価されている。市場取引価格を容易に入手することができない有価証券、あるいはファンドの価格決定時前で有価証券の主要な取引所の取引終了後に生じた事象により価格が大きく影響された有価証券については、受託者の理事会により公正価値を表すとみなされた方法で評価される。
 2. 連邦所得税: 当ファンドは、規制投資会社としての資格を有し、すべての課税所得を分配することを意図している。経営陣は、未確定のすべての課税年度(2016年12月31日から2019年12月31日)の連邦所得税の申告に関して当ファンドの税務ポジションを分析し、当ファンドの財務諸表に所得税引当の必要はないとの結論に達した。
 3. 分配: 純投資収益からの分配金は、ETF 受益証券を除くすべてのクラスの受益証券により日次で決議されており、翌月の最初の営業日に支払われる。ETF 受益証券からの月次収益分配金および実現キャピタルゲインからの年次分配金がある場合は、分配落ち日に記録される。分配金額は税法基準によって決定されるため、財務報告目的の純投資収益および実現キャピタルゲインとは異なる可能性がある。

4. 借入枠:当ファンドおよびバンガード・グループ(「バンガード」)が管理する特定のその他のファンドは、シンジケート団が毎年更新することができる与信契約に従って提供する43億米ドルのコミットメント・ラインに参加しており、当該借入枠の下で借入を行った場合は、各ファンドはその借入に対して個別に責任を負う。借入は、一時的資金および緊急時資金の調達目的に利用される場合があり、当ファンドの規制上および契約による借入の制約を受ける。借入枠に参加するファンドに対しては、管理手数料および借入枠の未使用額の0.10%に相当する年間コミットメント・フィーが賦課され、これらの手数料は、ファンドの受託者の理事会が承認した方法でファンドに配分され、ファンドの損益計算書のマネジメントおよび管理費用に含まれる。この借入枠の下での借入には、1か月物のロンドン銀行間取引金利、実効フェデラルファンド金利または翌日物銀行調達金利のいずれか高い方に、合意されたスプレッドを上乗せした金利が適用される。
- 2019年12月31日現在および同日に終了した会計年度のいずれの時点においても、当ファンドには借入残高はなかった。
5. その他:利息収益は、Vanguard Market Liquidity Fundから受領した利益分配を含み、日次で計上される。負債証券のプレミアムとディスカウントは、個々の証券の残存年数にわたり、それぞれ利息収益について償却および増額の処理を行う。ただし、直近の繰上償還日に償却される特定のコーラブル負債証券のプレミアムは除く。有価証券取引は、有価証券が売買された日に会計処理される。投資有価証券の売却にかかる実現利益(損失)を決定するために用いられる原価は、売却された個別有価証券の原価である。
- 各クラスの受益証券は、資産および利益に対して同等の権利を有する。ただし、各クラスは別々に、受益者口座の維持(マネジメントおよび管理費用に含まれる)および受益者報告にかかる一定のクラス固有の費用を負担する。マーケティングおよび販売費用は、受託者の理事会が承認した方法に基づいて受益証券の各クラスに配分される。収益、その他特定のクラスに帰属しない費用、投資にかかる損益は、相対的な純資産額に基づいて受益証券の各クラスに配分される。
- B. バンガードとファンドの間のファンド・サービス契約(「FSA」)の条件に従い、バンガードはファンドに投資顧問、コーポレート・マネジメント、管理、マーケティングおよび販売サービスをFSAにおける定義に従ったバンガードの運営実費で提供している。こうした運営実費は、受託者の理事会が承認した方法および指針に基づきファンドに賦課される。バンガードは、一定の運営実費(繰延報酬/給付金およびリスク/保険費用等)については当該期に支払を求めず、これらの運営実費に対するファンドの負債は、純資産計算書上でバンガードへの未払金に含まれている。バンガードに対して未払いのすべての他の運営実費は、通常、月2回決済されている。
- バンガードからの要請に応じて、ファンドは純資産の0.40%までバンガードの資本に投資することができる。2019年12月31日現在、当ファンドはバンガードの資本に対して2,238,000米ドル拠出しており、この額は当ファンドの純資産の0.01%未満およびFSAに従って受領したバンガードの資本の0.90%に相当する。当ファンドの受託者および役員は、それぞれバンガードの取締役および従業員も兼務している。
- C. ファンドのカストディアンは、ファンドが無利息のカストディー口座に現金を預けている場合、報酬を引き下げること合意している。2019年12月31日に終了した年度にカストディー報酬の相殺の取り決めにより、ファンドの費用は110,000米ドル減少した(平均純資産に対して年間0.01%未満)。

- D. 様々なインプットを用いて当ファンドの投資証券の価値を決定することがある。こうしたインプットは、財務諸表目的において広く3つの階層に要約される。有価証券を評価するのに使われるインプットまたは手法が、必ずしもこうした証券への投資に伴うリスクを表すわけではない。
- レベル1ー 活発な市場での同一の有価証券の取引価格
- レベル2ー その他重要な観察可能なインプット(類似する有価証券の取引価格、金利、期限前償還率、信用リスクを含む)
- レベル3ー 重要な観察不能なインプット(投資の公正価値を決定する際に用いられるファンド独自の仮定を含む)。重要な観察不能なインプットで評価されている投資は、純資産計算書において記載されている。

以下の表は、2019年12月31日現在の当ファンドの投資有価証券の市場価格を、評価に用いたインプットに基づき要約したものである。

(千米ドル)

投資有価証券	レベル1	レベル2	レベル3
米国政府および政府機関債	—	33,872,390	—
社債	—	12,573,830	—
ソブリン債	—	3,312,441	—
課税対象地方債	—	44,938	—
短期現物投資	646,230	—	—
合計	646,230	49,803,599	—

- E. 純資産の簿価ベースと税務ベースの構成要素の永久差異は、税務上の性質を反映して財務諸表において資本勘定間で再分類される。これらの再分類は、純資産または1口当たり純資産価格に影響を及ぼさない。期末現在、主に現物償還の会計を要因とする永久差異は、以下の勘定間で再分類されている。

(千米ドル)

	金額
払込資本金	18,137
分配可能利益(損失)総額	(18,137)

分配可能利益(損失)総額の簿価ベースと税務ベースの構成要素の一時的差異は、収益、利益または損失の一定の項目が、財務諸表目的と税務目的において異なる期間に認識される場合に発生する。したがって、これらの一時的差異は、将来のいずれかの時期に解消される。差異は、主に値洗いにおける損失の税務上の繰り延べに関連する。期末現在の分配可能利益(損失)総額の税務ベースの構成要素は下表のとおりである。

(千米ドル)

	金額
未分配の通常所得	8,566
未分配の長期利益	—
繰越キャピタルロス(相殺期限なし)	(245,166)
純未実現利益(損失)	630,546

2019年12月31日現在、投資有価証券の米国連邦所得税目的の原価に基づく未実現評価益(評価損)の総額は、以下のとおりであった。

(千米ドル)

	金額
税務上の原価	49,819,283
未実現評価益総額	693,254
未実現評価損総額	(62,708)
純未実現評価益(評価損)	630,546

- F. 2019年12月31日に終了した年度中に、当ファンドは、米国債と短期現物投資を除き、6,194,988,000米ドルの投資有価証券を購入し、8,950,623,000米ドルの投資有価証券を売却した。米国債の購入額および売却額は、それぞれ21,433,813,000米ドルおよび23,004,600,000米ドルであった。購入および売却には、ファンドの資本持分の現物による購入および償還のそれぞれ、5,290,757,000米ドルおよび10,390,923,000米ドルが含まれる。ファンドは、他のバンガード・ファンドまたはバンガードもしくはその関連会社が運用する口座との間で、1940年投資会社法の規則17a-7に準拠して受託会社の理事会が採択した手続きに従って、有価証券の売買を行った。2019年12月31日に終了した年度のかかる購入および売却は、それぞれ8,410,038,000米ドルおよび533,468,000米ドルであり、これらの金額は、上記の投資有価証券の購入および売却の金額に含まれている。

G. 受益証券の各クラスの資本持分取引は、以下の通りであった。

	2019年12月31日に 終了した年度		2018年12月31日に 終了した年度	
	金額 (千米ドル)	口数 (千口)	金額 (千米ドル)	口数 (千口)
インベスター受益証券				
発行	293,432	27,888	273,270	26,634
現金分配に代えて発行	11,196	1,073	22,892	2,232
買戻し ¹	(1,380,380)	(131,418)	(685,356)	(66,833)
純増加(減少)額—インベスター受益証券	(1,075,752)	(102,457)	(389,194)	(37,967)
ETF 受益証券				
発行	4,503,647	56,300	6,265,283	80,100
現金分配に代えて発行	—	—	—	—
買戻し((10,502,863)	(132,400)	(2,077,648)	(26,600)
純増加(減少)額—ETF 受益証券	(5,999,216)	(76,100)	4,187,635	53,500
アドミラル受益証券				
発行 ¹	4,953,370	472,453	4,665,875	454,958
現金分配に代えて発行	282,340	26,869	242,005	23,601
買戻し	(4,027,340)	(384,509)	(7,020,776)	(683,504)
純増加(減少)額—アドミラル受益証券	1,208,370	114,813	(2,112,896)	(204,945)
インスティテューショナル受益証券				
発行	1,947,465	185,713	2,044,462	199,380
現金分配に代えて発行	112,032	10,663	96,699	9,431
買戻し	(1,597,621)	(152,105)	(2,208,943)	(215,519)
純増加(減少)額—インスティテューショナル受益証券	461,876	44,271	(67,782)	(6,708)
インスティテューショナル・プラス受益証券				
発行	1,841,903	174,690	952,723	92,907
現金分配に代えて発行	125,488	11,944	102,139	9,962
買戻し	(877,981)	(83,593)	(697,307)	(67,928)
純増加(減少)額—インスティテューショナル・プラス受益証券	1,089,410	103,041	357,555	34,941

1 2018年11月、当ファンドはインベスター受益証券およびアドミラル受益証券の購入可能度ならびに最低購入基準の変更を発表した。その結果、すべての発行済みインベスター受益証券は、2019年4月から自動的にアドミラル受益証券に転換された。ただし、バンガード・ファンドおよび一部の他の機関投資家の保有分を除く。2019年12月31日に終了した年度の転換によるインベスター受益証券の買戻し、アドミラル受益証券の発行は、それぞれ88,906,000口、88,917,000口で、金額は934,434,000米ドルであった。

H. 経営陣は、当財務諸表で認識または開示しなければならない、2019年12月31日以降に生じた事象または取引はないと判断した。